（第2号様式）

久米島第2767号
令和4年3月17日

沖縄県教育委員会教育長　殿

沖縄県立久米島高等学校
校長　　仲吉　健一
（公印省略）

令和3年度県立学校学校評議員の運営状況について（報告）

令和4年1月19日付け教県第1741号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1　日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和3年7月16日	場所	本校視聴覚室	出席状況	4名 ／ 5名中
第2回	日時	令和3年12月17日	場所	本校視聴覚室	出席状況	2名 ／ 5名中
第3回	日時	令和4年3月16日	場所	本校小会議室	出席状況	3名 ／ 5名中

2　学校評議員に求めた事項

・授業及び校内を観察後、学校の課題についての指摘と改善策の助言を依頼。
・本校の現状や課題に対する取組等を報告し、その方策等についての助言を依頼。
・評議員（警察、JA久米島、農業、FM久米島、町議会議員）の立場から、学校の活性化に向けた取組への提言を依頼。
・地域住民の立場から地域の活性化や今後の本校への人材育成等の要望や情報等の提供を依頼。

3　学校評議員の意見

・服装の乱れは生活の乱れというので、足下をしっかり固める指導を継続してほしい。コミュニケーション能力を高め社会へ出る準備を生徒にしっかりと指導してほしい。
・コロナ禍で大変な中、高校側が様々な取組を行っていることを知ることができた。高校生の話はいい話も悪い話も色々と耳にするが、保護者の方の協力も必要だと感じる場面は少なくない。高校だけでなく地域や保護者の協力がないと指導できないことも多いので、協力できることがあれば何でも相談してほしい。
・高校生活はわずか3年間しかなく、そのうちの2年間、新型コロナウイルス感染症の影響で町内の行事だけでなく学校行事も中止、縮小している。コロナ禍の状況ではあるが、どうにか工夫して生徒たちに良い思い出を作ってあげられるように工夫してもらいたい。

4　学校運営に反映した事項

・部活動については、野球部およびサッカー部が合同チームではあるが県大会へ出場することができた。
・「久米島高校の魅力化と発展を考える会」を本校で開催し、地域の方々と様々な意見交換を実施した。また、久米島町長、町教育長らと本校管理職との情報交換会を設け、今後の取組について協議した。
・コロナ禍で、ほとんどの学校行事や生徒会行事が中止・縮小になる中、町の協力のおかげで2年生全員が島内でインターンシップを実施することができた。

5　課題その他

・野球部、サッカー部が単独チームで各種大会へ参加できるよう、部活動の更なる活性化を図ること
・家庭学習の習慣化